

調査の概要

1. 調査の目的

1992年の「看護の日」にシンポジウムを行うにあたり、一般の人々が自分自身の健康や老後についてどのように考えているのか、また看護や医療にどのようなことを期待しているのかを明らかにし、ディスカッションでとりあげることを目的に実施した。また、一般の人々と医療関係者との考え方のギャップを探るために、同じ調査票を用いて医者と看護婦を対象とする調査も追加実施した。

この結果は、今後、看護を考えるいろいろな場面での基礎資料として活用していく。

2. 調査対象

一 一般：首都圏に居住する20歳以上60歳代までの個人

男女・年齢をほぼ同数で抽出

医療関係者：都内9病院に勤務する看護婦、医師

看護婦については、50歳代までの各年齢層が含まれるよう抽出

3. 調査方法

一 一般：郵送、自記式

医療関係者：自記式、調査票の配布・回収を各病院の看護部に依頼

4. 調査の時期

一 一般：1992年3月

医療関係者：1992年7月

5. 回収状況

一 一般：844（男性414・女性430）

医療関係者：399（医者64・看護婦335）

6. 調査の担当

調査の企画、実施、集計、報告書作成は、日本看護協会と株式会社朝日エルが共同で行った。分析及び執筆は、岩下清子（日本看護協会）と望月悦子（朝日エル）が担当した。

「看護の日」アンケートご協力をお願い

皆様方におかれましてはますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

さて、私ども（社）日本看護協会では、これまでもいろいろな意識調査等をてがけてまいりましたが、このたび「看護の日」に関するアンケートを実施することとなりました。

高齢化社会を迎えつつある今、皆様のご自身の健康や、看護・医療についてどのようにお考えになっていらっしゃるかを調査するのが目的です。

アンケートの結果は統計数字として処理し、今後看護を考えるいろいろな場面などで、基礎資料として活用させていただきたいと考えております。

以上の趣旨をおくみとりいただき、ご協力いただけましたら幸いに存じます。

なお、調査結果はすべて数字に直し、統計数字としてのみ処理し、また文章でお答えいただいたものについても匿名とし、ご本人、ご家族の方々にご迷惑をかけるようなことは絶対にごさいます。その点どうぞご心配なく、お答えください。

1992年3月

社団法人 日本看護協会

〒104 東京都渋谷区神宮前5-8-2

TEL 03 (3400) 8331 (代表)

担当：調査研究室 岩下

広報室 森河

- ご回答は3月27日（金）必着で、ご返送いただけますようお願いいたします。
- アンケートの謝礼として心ばかりのものです。粗品を同封いたしました。ご笑納いただければ幸いです。
- アンケートの実施等につきましては、下記（株）朝日エルが代行いたします。ご不明な点等ございましたら、下記担当者あてご連絡ください。

お問合せ先

株式会社 朝日エル

〒104 東京都中央区築地2-14-1 新井ビル3F

TEL 03 (5565) 4911

担当：中村・太田千枝・大塚

「看護の日」アンケート

問1. さっそくですが、あなたはナイチンゲールのことを知っていますか

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. よく知っている（人に説明できる） | 2. だいたい知っている |
| 3. 名前だけ知っている | 4. 知らない |

問2. 昨年、厚生省がナイチンゲールの生まれた日（5月12日）を「看護の日」として制定しましたが、この調査以前にあなたはこのことを知っていましたか。

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 1. 知っていた | 2. 日付は知らなかったが「看護の日」は知っていた |
| 3. 知らなかった | |

問3. ところで、あなたは病気やけがで入院したことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問4. あなたのご家族や身近な人が病気やけがで入院したことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問5. あなたの身近には、長期療養とか寝たきりの方あるいは痴呆のお年寄りがいいますか。

- | |
|----------------------------|
| 1. いる。自分が世話をしている |
| 2. 世話はしていないが、家族や親戚にいる |
| 3. 直接は知らないが、友人や知人にきいたことはある |
| 4. そういう方は身近にはいない |

問6. あなたは、長期療養とか寝たきりの方あるいは痴呆のお年寄りのお世話をしたことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問7. あなたは、自分や家族が病気になったりした時、ちょっとしたことを頼める人が近所にいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問8. あなたは普段、健康に気をつけていますか。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 普段からよく気をつけている | 2. 気をつけているほうだと思う |
| 3. あまり気をつけていない | 4. 気をつけていない |

問9. (問8で1か2に○をつけた方) 健康に気をつけているとのことですが、実際には、どのようにしていますか。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 健康のため、すすんでやっていることや注意を払っていることがある |
| 2. 特に何かをやっているわけではないが、病気になるように気をつけている |
| 3. 具体的には特別に何もやっていない |

問10. (問9で1か2に○をつけた方) 具体的に健康のために気をつけていることや、なさっていることはどのようなことですか。次のうち、あてはまるもののいくつでもけっこうですので○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|----------------|
| 1. 過労に注意し、睡眠・休養を十分とるよう心がけている | |
| 2. 食事・栄養に気を配っている | 3. 酒・タバコを控えている |
| 4. 定期的に健康診断を受けている | |
| 5. 運動やスポーツをするようにしている | |
| 6. 新聞・テレビ・雑誌などで健康の情報・知識を増やすように努めている | |
| 7. その他 () | |

問11. 今あなたは、次にあげるような症状がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| 1. 風邪をひきやすい | 2. だるい | 3. 下痢しやすい |
| 4. 便秘しやすい | 5. 食欲がない | 6. 肩がこる |
| 7. 夜なかなか眠れない | 8. とくにない | |

問12. (問11で1～7に○をつけた方) あなたは、そのような症状に対して、どのように対処していますか。主なこと1つだけに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 病院・診療所へ行く | 2. 知り合いの医師にきく | |
| 3. 保健婦・看護婦にきく | 4. 友人に相談する | 5. 本などを読む |
| 6. 薬局で相談して薬を飲む | 7. その他 () | |
| 8. とくに何もしない | | |

問13. ところであなたは、病院で処方された薬がどういうものかよくわからない時（何に効果があるのか・副作用はないのかなど）、どのようにしていますか。あるいはどうすると思いますか。

1. どういうものかを主治医に説明してもらう
2. どういうものかを主治医以外でわかる人に説明してもらう
3. 自分で本などで調べる
4. とくに何もせず、指示された通りに服用する

問14. もし、あなたが入院しなければならない病気にかかったとしたら、どのようにして入院する病院を決めますか。次のうち、あなたのお考えに最も近いものを1つだけ選んで○をつけてください。

1. 近くて便利なところにする
2. 自分で納得できるまで人にきいたり、本や雑誌で調べたりして決める
3. 知り合いのいる病院にする、あるいは知り合いに紹介してもらう
4. 世間で評価の高い病院にする
5. その他（)

問15. では、入院する病院について、あなたはどのようなことを重視しますか。次のうち、重視するものを3つまで選んで○をつけてください。

1. 優秀な医師がいること
2. 考え方や取り組み方に共感できる医師がいること
3. ベテランの看護婦がいること
4. 看護婦などの人手が十分で親切であること
5. 最新の医療機械が整っていること
6. 明るくて清潔なこと
7. 食事がおいしいこと
8. その他（)

問16. あなたは、病院に入院するとき、そこの看護が良いかどうかということが気になると思いますか。

1. 非常に気になる
2. 気になる
3. やや気になる
4. あまり気にならない
5. 気にならない
6. 全く気にならない

問17. (問16で1～3に○をつけた方)ではあなたは、病院の看護が良いかどうかということをごどのようにして判断しますか。

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 病院関係に勤めている人にきく | 2. 入院した経験のある人にきく |
| 3. 本や雑誌で調べる | 4. 病院のことに詳しい人にきく |
| 5. その他 () | |
| 6. どうやって判断してよいかわからない | |

問18. 病院の看護婦はどのようなタイプが望ましいと思いますか。それぞれについて、あなたが良いと思うほうを1つだけ選んで○をつけてください。

- | |
|-----------------------|
| A : 1. 医師の指示に忠実に行動する |
| 2. 自分で判断し、臨機応変に対応する |
| B : 1. 少し厳しいが頼りになる |
| 2. 少し頼りないが、わがまをきいてくれる |
| C : 1. 若くて元気がある |
| 2. ベテランで落ち着いた |

問19. それではあなたは、病院の看護婦にどのような役割を期待しますか。
次のうち、とくに重要だと思うことを3つまで選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 病状の変化を的確に把握し、医師に連絡してくれる |
| 2. 医師に直接言いにくいことを聞いて伝えてくれたり、聞きにくいことを聞いて教えてくれる |
| 3. つらい気持ち・不安な気持ちをわかってくれる |
| 4. 優しくしてくれる |
| 5. 注射や包帯交換などの処置を上手にやってくれる |
| 6. 病気との付き合い方や生活の工夫などをわかりやすく説明してくれる |
| 7. 検査・処置・病気の不安などの訴えに耳を傾け、わかりやすく説明してくれる |
| 8. 下の世話をさりげなくしてくれる |
| 9. 頭を洗ったり、体をふいたりして清潔に気を配ってくれる |
| 10. わからない |

問20. 話は変わりますが、あなたは自分が年をとった時のことを考えることがありますか。

- | | | | |
|---------|---------|----------|-------|
| 1. よくある | 2. 時々ある | 3. たまにある | 4. ない |
|---------|---------|----------|-------|

- 問21. 最近、日本人の寿命がのびて「人生80年」といわれるようになりました。それについてあなたはどのように思いますか。寿命がのびたことと、あなたご自身の老後と、それぞれについてあなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び○をつけてください。

(A) 寿命がのび「人生80年」になったことについて
1. 働ける期間が増えてよい
2. 仕事以外の趣味やレジャーを楽しめる期間ができてよい
3. 学習や教養を身につける期間ができてよい
4. どのような生き方をしたらよいかわからない
5. そんなことは考えたことはない
(B) あなたご自身の老後について
1. 人生が長くなり、老後の生活が楽しみだ
2. 人生が長くなりすぎて、老後の過ごし方にとまどっている
3. 老後を楽しむというよりも、生活の不安のほうが大きい
4. どのような生き方をしたらよいかわからない
5. このようなことは考えたことがない

- 問22. ではあなたは、年をとってからの生活を考えて、次のような不安を感じることがありますか。ありましたら、いくつでも選んで○をつけてください。

1. 仕事や家事から離れて、どう過ごしていいのかわからない
2. ボケるのではないか
3. 寝たきりになるのではないか
4. 病気になったり身体が不自由になったとき、世話をしてくれる人がいないのではないか
5. 配偶者に先立たれたりして一人暮らしをしなくてはならないのではないか
6. 配偶者がボケるのではないか
7. 夫婦2人で家にいて、どう過ごしていいのかわからない
8. 収入が減って経済的に不安
9. 独りぼっちになるのではないか
10. とくにない

- 問23. 次に、暮らし方についてのいろいろな考え方をあげます。それぞれについてあなたのお考えにより近いほうを1つだけ選んで○をつけてください。

A : 1. 年をとっても新しい事にチャレンジしたり、若い人と同じようなファッションを試みたりする
2. 年をとったら、孫と遊んだり年相応と思われる趣味を楽しみ、のんびり気楽に暮らす

<p>B : 1. 老後の生活設計を自分で立て、それに向かって自分で解決する 2. いつどこで何が起こるかかわからないので、お互いに助け合えるような人間関係を作っておく</p>
<p>C : 1. 老後により良い看護や福祉サービスを受けるために、現在多少のお金をつぎこんでもいい 2. 多少老後の看護や福祉サービスは不足しても、現在払うお金は少ないほうがいい</p>
<p>D : 1. 自分は年をとったらいろいろな人にお世話になるだろうと思う 2. 自分はあまり人のお世話にならない年寄りになる自信がある</p>
<p>E : 1. 身内の人の援助を受けるのは構わないが、知らない人の親切を受けるのは抵抗がある 2. 困ったとき、知らない人からの親切や援助を受けることには抵抗がない</p>

問24. 次に、病気になったときのことに関して、いくつかの考えをあげます。それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものを1つだけ選んで○をつけてください。

<p>A : 自分の親が慢性の病気になったとき (例えば脳卒中になって麻痺が残るなど) 1. 入院を続け、病院で看護してもらいたい 2. 退院して、家で療養できるように支えたい</p>
<p>B : 自分の親が、下の世話を必要とする状態になったとき 1. 自分や家族など身内で世話をしたい 2. 有料のサービスを利用したい 3. 公的な福祉サービスを利用したい 4. 病院で看護してもらいたい 5. 考えたこともない</p>
<p>C : 自分が慢性の病気になったとき 1. 入院を続け、病院で看護してもらいたい 2. 退院して、家で療養したい</p>
<p>D : あなたが、下の世話を必要とする状態になったとき 1. 家族や親戚など身内の人に世話をもらいたい 2. 有料のサービスに頼みたい 3. 公的な福祉サービスに頼みたい 4. 病院で看護してもらいたい 5. 考えたこともない</p>

問25. 次にまた、いろいろな考え方があります。それぞれについて、あなたの意見に最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

	そ う 思 う	や そ ま 思 う	あ り わ る な い	そ ま 思 う な い
A : 家族のため、会社のため、自分が犠牲になって頑張るのはすばらしいことだ	1	2	3	4
B : 頑張っ出て世してから、本当に自分のやりたいことができるのだと思う	1	2	3	4
C : 家族がうまくいくためには、自分の気持ちをおさえるほうだ	1	2	3	4
D : 自分のことを考える前に他人のことを考えるほうだ	1	2	3	4
E : 古いものは、長い間ずっと受け継がれ残ってきたという良さがあるのだからできるだけ残そうとするほうだ	1	2	3	4
F : 経済的に恵まれなくても、気ままに楽しく暮らせればよいと思う	1	2	3	4
G : 人は世間の目など気にせず、好きな人生を送るのがよいと思う	1	2	3	4
H : あまり収入は良くなくても、やりがいのある仕事をしたい	1	2	3	4
I : 出世よりは、自分の人生をエンジョイする生活を送りたい	1	2	3	4
J : 自分の欲望にできるだけ忠実に生きるのが本当の生き方だと思う	1	2	3	4
K : 仕事であまり認められなくても、趣味やレジャーで他人から尊敬されればよい	1	2	3	4

●最後に、分析の参考にしますので、あなたご自身についてお答えください。

性 別	1. 男性 2. 女性
年 齢	1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代
あなたの 職 業	1. 会社員 2. 会社役員 3. 自営業主 4. 公務員・教員 5. 自由業 6. 自営手伝い 7. パート・アルバイト 8. 専業主婦 9. 無職 10. その他 ()
世帯主の 職 業	1. 同上 (私が世帯主である) 2. 会社員 3. 会社役員 4. 自営業主 5. 公務員・教員 6. 自由業 7. 医師 8. その他 ()
同居家族 ()人	1. 配偶者 2. 子供 3. 親 4. 嫁・婿 5. 孫 6. 祖父・祖母 7. その他

●「看護の日」アンケートのしめくくりとして、あなたが今までに出会った看護婦さんについてご自由にご記入ください。素敵だった人、逆に腹がたった人、何でも結構です。

ご住所 〒	お名前
-------	-----

ご協力どうもありがとうございました。